

- 1 新潟県にある、豊かな水を利用して稲作が非常に盛んな広大な平野を何という？
- 2 富山県において、雪解け水をもたらし、扇状地が発達するきっかけとなった高く険しい山脈を何という？
- 3 木曽三川の輪中で、洪水などの浸水時に、食料や備蓄品を保管して避難生活を行うための場所を何という？
- 4 濃尾平野の中心に位置し、自動車工業などが盛んな中京工業地帯の中核となる愛知県の県庁所在地を何という？
- 5 かつての水晶細工の技術を生かし、山梨県で発達した精密な工業を何という？
- 6 愛知県の西部に広がり、木曽川などの河川によってつくられた肥沃な平野を何という？
- 7 福井県の若狭湾沿岸に多く立地し、近畿地方へ電力を供給している施設を何という？
- 8 洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲み、地盤を高くした土地利用の形態を何という？
- 9 長野県などの標高が高い地域で、出荷時期を調整するために行われる栽培方法を何という？
- 10 岐阜県北部に位置する、非常に標高が高い山脈を何という？
- 11 静岡県にそびえ立ち、標高3776メートルで日本最高峰を誇る山を何という？
- 12 輪中のように、河川の氾濫による浸水を防ぐために集落の周囲に築かれるものを何という？
- 13 江戸時代に加賀藩の城下町として発展した、石川県の県庁所在地を何という？
- 14 愛知県に位置し、世界的な自動車メーカーの本社があることから自動車工業が非常に盛んな市を何という？
- 15 信濃川の下流に広がる、稲作が非常にさかんな広大な平野を何という？
- 16 濃尾平野を形成する、木曽川・長良川・揖斐川の3つの大きな河川をまとめて何という？
- 17 愛知県を中心に、自動車や機械関連などの工業が非常に発達し、日本最大の工業生産額を誇る地域を何という？
- 18 低地で洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲んだ土地利用を何という？
- 19 木曽川・長良川・揖斐川の総称を何という？
- 20 長野県内を流れる信濃川の、上流から中流にかけての名称を何という？
- 21 愛知県を中心に盛んな、日本の製造業の大きな割合を占める工業の種類を何という？
- 22 福井県で眼鏡フレームの国内シェアが非常に高く、産地として知られる市を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>越後平野</u> は信濃川や阿賀野川の流域に広がる日本最大級の平野です。		<u>越後平野</u>	☐
2	<u>立山連峰</u> は、富山県東部に位置する日本屈指の山岳地帯です。		<u>立山連峰</u>	☐
3	<u>水屋</u> は、輪中の集落において家屋と別に設けられた避難用の建物です。		<u>水屋</u>	☐
4	<u>名古屋市</u> は、日本を代表する大都市の一つです。		<u>名古屋市</u>	☐
5	細かな部品を扱う水晶細工で培われた手先の器用さや加工技術が、後に時計やカメラ、医療機器などを製造する <u>精密機械工業</u> へと引き継がれました。		<u>精密機械工業</u>	☐
6	<u>濃尾平野</u> は日本有数の広大な平野で、温暖な気候を利用して稲作や野菜の近郊農業が盛んです。		<u>濃尾平野</u>	☐
7	若狭湾は、地形の特性や地盤の安定性から、 <u>原子力発電所</u> の立地に適した場所として多くの施設が建設されました。		<u>原子力発電所</u>	☐
8	<u>輪中</u> は、集落や農地の周囲をぐるりと堤防で囲むことで、洪水が浸入するのを防ぐ土地利用の形態です。		<u>輪中</u>	☐
9	これを利用し、全国の需要が高い時期に収穫して出荷を調整する手法を <u>抑制栽培</u> といいます。		<u>抑制栽培</u>	☐
10	<u>飛騨山脈</u> は「北アルプス」とも呼ばれ、3,000メートル級の険しい山々が連なっています。		<u>飛騨山脈</u>	☐
11	<u>富士山</u> は静岡県と山梨県にまたがる、日本で最も高い山です。		<u>富士山</u>	☐
12	<u>堤防</u> は、河川の流れを制御し、増水時に周辺の集落や農地へ水が流れ込むのを防ぐための設備です。		<u>堤防</u>	☐
13	<u>金沢市</u> は、加賀百万石と称された加賀藩の拠点として栄えました。		<u>金沢市</u>	☐
14	<u>豊田市</u> は、日本を代表する自動車メーカーの工場が集まる企業城下町として発展しました。		<u>豊田市</u>	☐
15	新潟県にある <u>越後平野</u> は、日本最大級の平野であり、広大な水田が広がっています。		<u>越後平野</u>	☐
16	<u>木曽三川</u> は、岐阜県から愛知県・三重県にかけて流れる3つの主要河川です。		<u>木曽三川</u>	☐
17	<u>中京工業地帯</u> は、愛知県を中心に三重県や岐阜県の一部まで広がる日本最大の工業地帯です。		<u>中京工業地帯</u>	☐
18	<u>輪中</u> とは、集落や田畑の周囲を堤防でぐるりと囲んだ土地利用の形です。		<u>輪中</u>	☐
19	<u>木曽三川</u> とは、木曽川・長良川・揖斐川の総称です。		<u>木曽三川</u>	☐
20	長野県内では「 <u>千曲川</u> 」と呼ばれ、山間部から盆地を流れていきます。		<u>千曲川</u>	☐
21	愛知県は世界的な自動車メーカーの本拠地があり、その関連工場が周辺地域に多数集まっています。		<u>自動車工業</u>	☐
22	明治時代に眼鏡づくりが導入されて以来、分業体制を確立し、高い技術力を維持してきました。		<u>鯖江市</u>	☐

言えなかった用語ノート